

第44回

日本看護科学学会 学術集会

The 44th Annual Conference of
Japan Academy of Nursing Science

プログラム集

格差社会への看護科学の挑戦
想像を超えた未来を創造する

会期

2024年
12月7日^土・8日^日

会場

熊本城ホール

熊本中央区桜町3-40

市民会館シアーズホーム 夢ホール

熊本中央区桜町1-3

会長

前田 ひとみ 熊本大学 熊本保健科学大学

後援：熊本県・熊本市・公益社団法人 熊本県看護協会

第1日目 12月7日(土)

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
熊 本 城 ホ ー ル	第1会場 4Fメインホール	開会式 9:00~9:40 会長講演 演者：前田ひとみ	教育講演 1 10:00~11:30			ウェルビーイング・デザインによる新しい 幸せのかたち ~ケア専門職がひとひとの 心をつなぐソーシャルイノベーション~	13:50~14:50 特別講演 究極の医類は競争をしないこと、させ ないこと ~スーダン内戦を経験して~	15:00~16:30 シンポジウム 1 看護現場で生じている格差の「見える化」~タイム スタディ・動的シミュレーション手法を用いたアプローチ~				
	第2会場 2Fシビックホール		9:50~10:50 教育講演 2 多職種連携による健口格差の 縮小とフレイル予防を促進する	11:00~11:50 口演 1 慢性期看護 1	12:10~13:10 ランチョンセミナー 1 西日本電信電話(株)	14:40~15:40 教育講演 3 感染症患者が体験している 格差に対する看護の挑戦 ~看護管理者の視点から~	15:50~16:30 口演 2 新型コロナウイルス 感染症 1	16:50~17:50 学会総会 (論文表彰)				
	第3会場 3F大会議室 A1	9:00~9:50 優秀演題 口頭発表賞候補	10:00~10:50 口演 3 在宅看護 1	11:00~11:50 口演 4 在宅看護 2	12:10~13:10 ランチョンセミナー 2 富士フイルムメディカル(株)		14:20~15:20 口演 5 在宅看護 3	15:30~16:30 口演 6 母性看護・助産 1				
	第4会場 3F大会議室 A2	9:00~10:00 若手優秀演題 口頭発表賞候補	10:10~10:50 口演 7 看護管理 1	11:00~11:50 口演 8 看護管理 2	12:10~13:10 ランチョンセミナー 3 (株)永和システムマネジメント		14:20~15:20 口演 9 看護管理 3	15:30~16:30 口演 10 看護管理 4				
	第5会場 3F大会議室 A3	9:00~10:00 口演 11 老年看護 1	10:40~11:40 研究助成セッション 1					14:20~15:20 口演 12 老年看護 2	15:40~16:40 研究助成セッション 2			
	第6会場 3F大会議室 A4	9:00~9:50 口演 13 看護教育 1	10:00~10:50 口演 14 看護教育 2	11:00~11:50 口演 15 看護教育 3	12:10~13:10 ランチョンセミナー 4 富士フイルムシステムサービス(株)		14:20~15:20 口演 16 看護教育 4	15:30~16:30 口演 17 看護教育 5				
	第7会場 3F中会議室 C1-2	9:00~10:00 口演 18 地域看護・公衆衛生看護 1	10:10~11:00 口演 19 看護情報・遠隔看護・感染管理	11:10~11:50 口演 20 医療政策・看護政策 1			14:20~15:10 口演 21 緩和ケア	15:20~16:10 口演 22 English Session 1				
	第8会場 3F中会議室 D1-2	9:00~10:00 口演 23 災害看護 1	10:10~11:00 口演 24 クリティカルケア 1	11:10~11:50 口演 25 がん看護 1			14:20~15:00 口演 26 English Session 2	15:10~15:50 口演 27 English Session 3	16:00~16:40 口演 28 リハビリテーション看護			
第9会場 3F中会議室 E1-2		9:30~10:30 交流会集 1	10:40~11:40 交流会集 2			13:20~14:20 交流会集 3	14:30~15:30 交流会集 4	15:40~16:40 交流会集 5				
第10会場 3F中会議室 B1		9:30~10:30 交流会集 6	10:40~11:40 交流会集 7			13:20~14:20 交流会集 8	14:30~15:30 交流会集 9	15:40~16:40 交流会集 10				
第11会場 3F中会議室 B2		9:30~10:30 交流会集 11	10:40~11:40 交流会集 12			13:20~14:20 交流会集 13	14:30~15:30 交流会集 14	15:40~16:40 交流会集 15				
第12会場 3F中会議室 B3		9:30~10:30 交流会集 16	10:40~11:40 交流会集 17			13:20~14:20 交流会集 18	14:30~15:30 交流会集 19	15:40~16:40 交流会集 20				
熊 本 市 民 会 館	第13会場 1F大ホール		10:00~11:30 日本看護系学会協議会・日本看護科学 学会第44回学術集会合同シンポジウム	10年後、看護は何をしているのか 看護はどこへ向かうのか			14:40~16:10 シンポジウム 2 格差社会の底辺から精神科看護の責務を考える					
	第14会場 2F大会議室	「遠隔看護システム開発の 挑戦」~がん患者の症状緩和 と生活を交え続ける~	9:40~10:40 教育講演 4	10:50~11:50 交流会集 21	12:10~13:10 ランチョンセミナー 5 (株)ツムラ	13:20~14:20 交流会集 55	14:40~16:10 シンポジウム 3 スポーツに「誰もがアクセスできる」社会の実現 に向けて ~スポーツナースの取り組みと役割~					
	第15会場 2F第3・4会議室			10:40~11:40 交流会集 22		13:20~14:20 交流会集 23	14:30~15:30 交流会集 24	15:40~16:40 交流会集 25				
	第16会場 2F第5・6会議室		9:30~10:30 交流会集 26	10:40~11:40 交流会集 27		13:20~14:20 交流会集 28	14:30~15:30 交流会集 29	15:40~16:40 交流会集 30				
	第17会場 2F第7会議室		9:30~10:30 交流会集 31	10:40~11:40 交流会集 32		13:20~14:20 交流会集 33	14:30~15:30 交流会集 34	15:40~16:40 交流会集 35				
	第18会場 2F第9会議室		9:30~10:30 交流会集 36	10:40~11:40 交流会集 37		13:20~14:20 交流会集 38	14:30~15:30 交流会集 39	15:40~16:40 交流会集 40				
城 ホ ー ル	ポスター会場 1F 展示ホール	1日目発表者 ポスター掲示	10:45~11:45 ポスター発表 P1-1~P1-8 優秀演題ポスター発表賞候補				14:40~15:40 ポスター発表 P1-9~P1-19	1日目発表者 ポスター撤去				

第2日目 12月8日回

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
熊本 城ホ ール	第1会場 4Fメインホール	9:00~10:30 シンポジウム 4		10:40~11:40 口演 29 看護技術・ケアイノベーション 1		13:10~14:40 シンポジウム 5 被災者の健康格差を踏まえた息の長い支援における看護職の役割		14:50~16:20 シンポジウム 6 次世代を見据えた教育・実践・研究への遺伝看護学の挑戦		閉会式
	第2会場 2Fシビックホール	9:00~10:30 シンポジウム 7 ケアイノベーションと普及・実装を目指して：様々な看護領域のMid-Career Researchersによる先駆的・戦略的研究		12:00~13:00 ランチョンセミナー 6 (株)再春館製薬所		13:10~14:40 シンポジウム 8 看・医・歯・薬 多職種間連携教育で人生100年時代の医療・ケアに対応する		14:50~16:20 シンポジウム 9 健康格差を是正するメディカルフィットネスの醸成—運動の効果を導く看護実践とは—		
	第3会場 3F大会議室 A1	9:00~10:00 口演 30 小児看護 1	10:10~10:50 口演 31 母性看護・助産 2	11:00~11:40 口演 32 母性看護・助産 3	12:00~13:00 ランチョンセミナー 7 Alnylam Japan (株)	13:10~14:00 口演 33 小児看護 2	14:10~14:50 口演 34 母性看護・助産 4	15:00~15:40 口演 35 母性看護・助産 5	15:50~16:30 口演 36 新型コロナウイルス感染症 2	
	第4会場 3F大会議室 A2	9:00~9:50 口演 37 看護管理 5	10:00~10:50 口演 38 看護管理 6	11:00~11:40 口演 39 看護管理 7	12:00~13:00 ランチョンセミナー 8 板木精工 (株)	13:10~14:00 口演 40 看護管理 8	14:10~15:10 口演 41 看護技術・ケアイノベーション 2	15:20~16:20 口演 42 慢性期看護 2		
	第5会場 3F大会議室 A3	9:00~10:00 口演 43 老年看護 3	10:10~11:00 口演 44 慢性期看護 3	11:10~11:50 口演 45 精神看護 1		13:10~14:10 口演 46 慢性期看護 4	14:20~15:10 口演 47 精神看護 2	15:20~16:10 口演 48 精神看護 3		
	第6会場 3F大会議室 A4	9:00~9:50 口演 49 看護教育 6	10:00~10:50 口演 50 看護教育 7	11:00~11:50 口演 51 看護教育 8		13:10~14:10 口演 52 看護教育 9	14:20~15:20 口演 53 看護教育 10	15:30~16:20 口演 54 看護教育 11		
	第7会場 3F中会議室 C1-2	9:00~10:00 口演 55 看護教育 12	10:10~10:50 口演 56 在宅看護 4	11:00~11:40 口演 57 医療政策・看護政策 2		13:10~14:10 口演 58 クリティカルケア・周術期看護	14:20~15:20 口演 59 クリティカルケア・看護倫理	15:30~16:10 口演 60 地域看護・公衆衛生看護 2		
	第8会場 3F中会議室 D1-2	9:00~9:40 口演 61 地域看護・公衆衛生看護 3	9:50~10:30 口演 62 看護倫理 1	10:40~11:30 口演 63 外来看護・プライマリケア・国際看護		13:10~14:10 口演 64 特定行為・看護教育他	14:20~15:10 口演 65 災害看護 2	15:20~16:10 口演 66 医療安全・リスクマネジメント		
	第9会場 3F中会議室 E1-2		9:30~10:30 交流会集 41	10:40~11:40 交流会集 42		13:10~14:10 交流会集 43	14:20~15:20 交流会集 44	15:30~16:30 交流会集 45		
	第10会場 3F中会議室 B1		9:30~10:30 交流会集 46	10:40~11:40 交流会集 47		13:10~14:10 交流会集 48	14:20~15:20 交流会集 49	15:30~16:30 交流会集 50		
	第11会場 3F中会議室 B2		9:30~10:30 交流会集 51	10:40~11:40 交流会集 52		13:10~14:10 交流会集 53	14:20~15:20 交流会集 54			
	第12会場 3F中会議室 B3		9:30~10:30 交流会集 56	10:40~11:40 交流会集 57		13:10~14:10 交流会集 58	14:20~15:20 交流会集 59	15:30~16:30 交流会集 60		
熊本 市民 会館	第13会場 1F大ホール	9:00~10:00 シンポジウム 10 看護系大学の中で教員が行う看護実践への挑戦	10:10~11:40 シンポジウム 11 健康を維持するシフトワークに我々はどうに取り組むべきか			14:30~15:30 市民公開講座	快うん防災—もしもに備えて、日ごろから「気持ちよく出す」ことを整えよう—			
	第14会場 2F大会議室	9:00~10:00 教育講演 5 個人の生活の質(QOL)向上への挑戦—SeIQ-DLの活用と意義—	10:10~11:40 シンポジウム 12 プライマリケアの診療看護師が地域医療で果たす役割—医療資源が限られた地域への新たな戦略—	12:00~13:00 ランチョンセミナー 9 (株)医学書院	13:10~14:40 シンポジウム 13 環境の人工化と健康影響：格差社会で現代人が安全に快適に生きるために	14:50~15:50 教育講演 6	「わが子のケアの達人になる「医療的ケア児」のママたちの奮闘」から—子どもたちに格差がない福祉社会を目指して—			
	第15会場 2F第3・4会議室	9:30~10:30 交流会集 61	10:40~11:40 交流会集 62		13:10~14:10 交流会集 63	14:20~15:20 交流会集 64	15:30~16:30 交流会集 65			
	第16会場 2F第5・6会議室	9:30~10:30 交流会集 66	10:40~11:40 交流会集 67		13:10~14:10 交流会集 68	14:20~15:20 交流会集 69	15:30~16:30 交流会集 70			
	第17会場 2F第7会議室	9:30~10:30 交流会集 71	10:40~11:40 交流会集 72		13:10~14:10 交流会集 73	14:20~15:20 交流会集 74	15:30~16:30 交流会集 75			
	第18会場 2F第9会議室	9:30~10:30 交流会集 76	10:40~11:40 交流会集 77		13:10~14:10 交流会集 78	14:20~15:20 交流会集 79	15:30~16:30 交流会集 80			
城 ホ ール	ポスター会場 1F展示ホール	2日目発表者 ポスター掲示		10:45~11:45 ポスター発表 P2-1~P2-10		14:30~15:30 ポスター発表 P2-11~P2-22	2日目発表者 ポスター撤去			

INDEX

学術集会会長挨拶	1
◇ご案内	
交通案内	2
会場のご案内	3
学術集会に参加される方へ	6
座長・演者へのご案内	11
◇プログラム	
学術集会企画	16
ランチョンセミナー	27
優秀演題口頭発表賞候補	31
若手優秀演題口頭発表賞候補	32
研究助成セッション	33
交流集会、口演、示説	
第1日目【12月7日(土)】	
交流集会	35
口 演	43
示 説	63
第2日目【12月8日(日)】	
交流集会	105
口 演	112
示 説	137
◇その他	
次回大会概要	181
協賛企業・団体	182
学術集会事務局・企画委員	184
実行委員	185



公益社団法人日本看護科学学会
第44回日本看護科学学会学術集會
会 長 前田 ひとみ (熊本大学・熊本保健科学大学)

この度、公益社団法人日本看護科学学会 第44回日本看護科学学会学術集會を令和6年12月7日(土)・8日(日)に、熊本城ホールと市民會館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民會館)で開催させて頂くことになりました。学術集會のテーマは、「格差社会への看護科学の挑戦～想像を超えた未来を創造する～」といたしました。

日本は地形、位置、気候などの条件から、地震、台風、洪水などの自然災害が発生しやすい国土ではありますが、地震活動の活発化や地球温暖化等の影響により、今年にはさまざまな地域で大きな災害が頻発しております。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。また、世界に目を向けると異常気象、自然災害のみならず紛争等による経済的格差が生じ、健康格差、教育格差などが生じています。2015年に国連総会で「誰ひとり取り残さない」をキーワードとした『持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)』が採択され、すべての人が、当事者としてそれぞれの立場からこの目標を達成するために行動することが求められています。本学術集會では、参加者一人一人が看護研究で得られた知見を共有するとともに、誰もが必要ときに適切な保健医療サービスを受けられる社会になるために、どのように看護の知を社会に向けて発信し、活用するかについても考える機会となることを期待してプログラムを企画しました。

特別講演では認定NPO法人ロシナンテス代表の川原尚行氏から「究極の医療は戦争をしないこと、させないこと～スーダン内戦を経験して～」と題したご講演をいただきます。認定NPO法人ロシナンテスは、アフリカのスーダン・ザンビアを中心に、病院が無いために必要な保健医療が受けられない地域に、国や地域と協力しながら診療所をつくり、給水所の整備や学校建設、栄養改善なども含めた包括的な保健事業を整備することで、現地の人たちだけで医療を継続できる仕組みづくりに取り組まれています。教育講演ではウェルビーイングと金融・テクノロジー・公共政策との関連、健康格差縮小に向けた看護の挑戦に関する講演を6題、健康格差の課題解決に向けた看護研究手法や得られた知見の実現の取組に関するシンポジウム13題、JANSとJANAの合同企画シンポジウム1題、市民公開講座1題を用意いたしました。皆様からは一般演題の口演344題、示説735題、交流集會74題、委員会企画6題、共催セミナー9題の登録をいただきました。特別講演、教育講演については、学術集會終了後オンデマンド配信を行う予定です。

メイン会場である熊本城ホールは平成28年4月の熊本地震後の「熊本市震災復興計画」によって完成した施設です。学術集會の意義は、会員が一堂に会することで看護学の英知を集結し、交流を深めることにあります。熊本の地での対面による熱い議論と活発な交流によって、未来につながる看護学の創造につながることを願っております。スタッフ一同、万全の準備をして、皆様と直接お目にかかることを心よりお待ちしております。

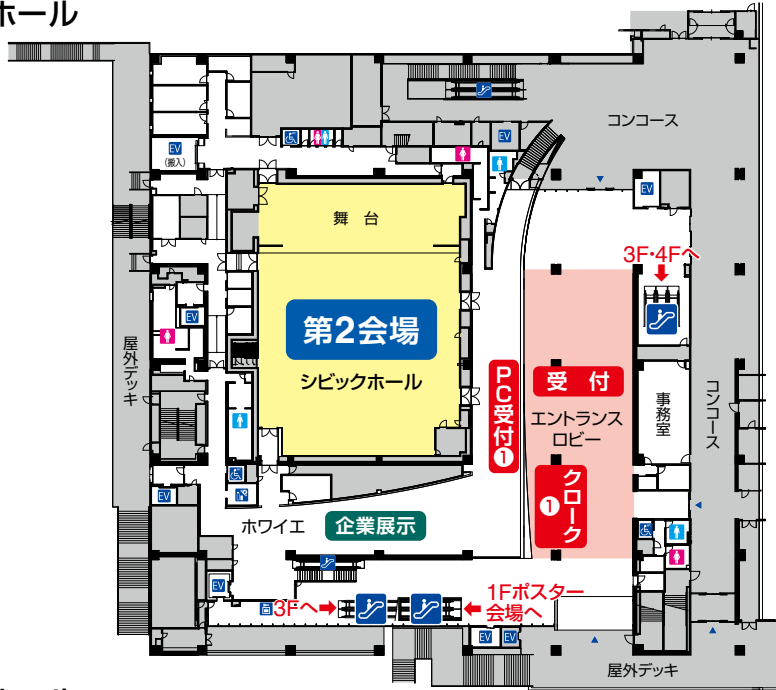
交通案内

交通案内



熊本城ホール

2F



会場のご案内

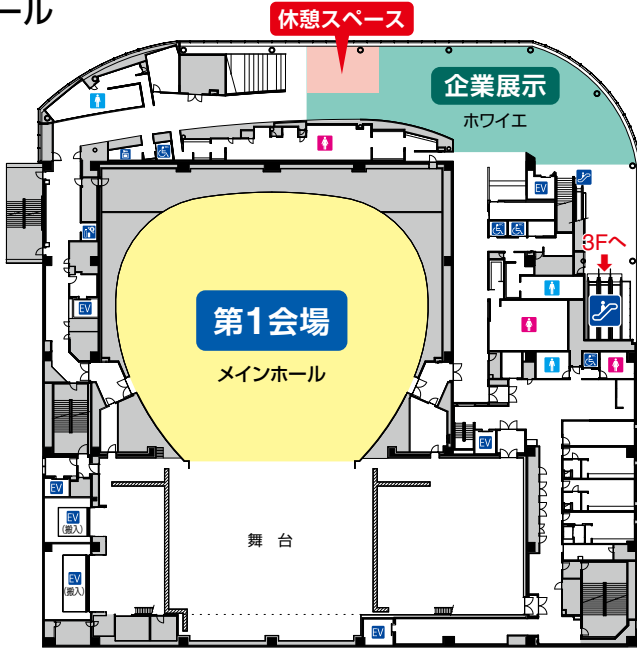
熊本城ホール

1F



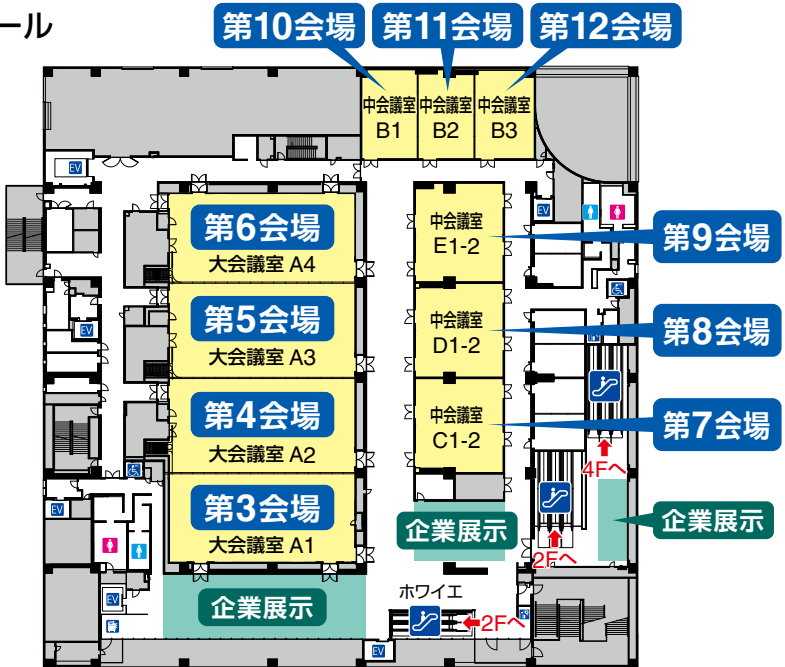
熊本城ホール

4F



熊本城ホール

3F

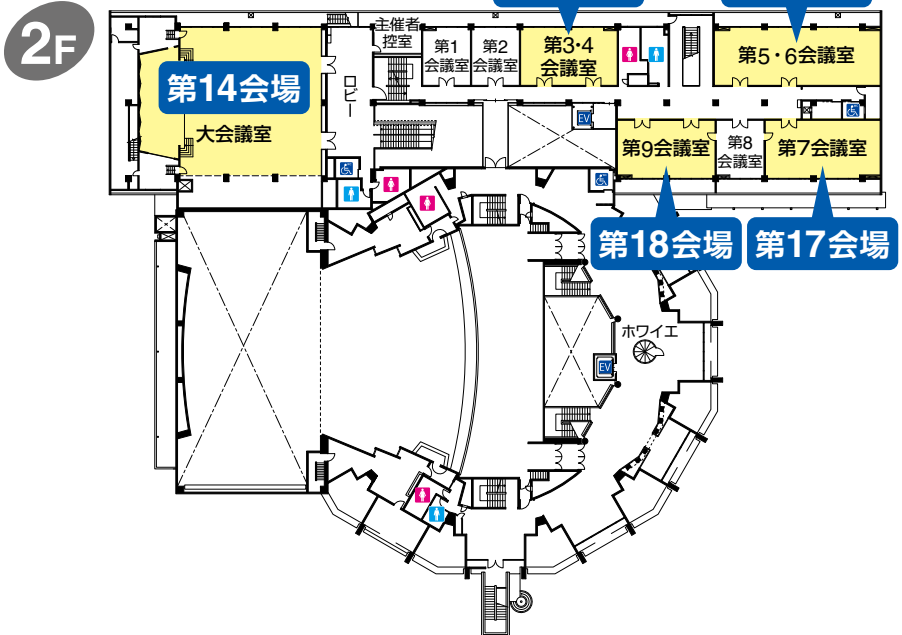


会場のご案内

熊本市民会館



熊本市民会館



学術集会に参加される方へ

会 期：2024年12月7日(土)～8日(日) 現地開催

事後オンデマンド配信期間：2025年1月17日(金)正午～2月28日(金)まで(予定)

1. 参加登録：

当日含む通常申込は「オンラインサイトによるクレジット決済のみ」の対応となります。お手持ちのPC、スマートフォンよりオンラインでのお申込み・決済をお願いいたします。

<https://jans44.org/sanka.html>



	事前参加登録費	通常参加登録費
会 員	11,000円(不課税)	13,000円(不課税)
非 会 員	14,300円(税込)	15,400円(税込)
学 生 ^{※1}	無 料	無料(登録3期に受付)
外国人留学生・海外に居住する外国人 ^{※2}		2,200円(税込)

※1 「学生」とは、看護基礎教育課程に在籍中の方です(大学院生等は、会員または非会員のいずれかでお申し込みください)。学生証の提示が必要です。

事前申込では、登録サイトに学生証をアップロードしてください。現地にて申込される方は、必ず学生証を持参してください。

学校やグループ単位など団体(15人以上)参加は別途、運営事務局までご連絡ください。

受付場所：熊本城ホール 2F「受付」で行います。

受付時間：12月7日(土) 8:20～16:00

12月8日(日) 8:20～14:30

※2 筆頭演者と共同演者は、必ず参加申込をお願いします。

外国人留学生は、口演・示説・交流集会で演者・共同演者として名前を掲載する場合も、参加のみする場合も、参加費は2,200円です。参加費のお支払いは現地にて現金のみとなりますのでご了承ください。参加申込は大会HPの留学生参加登録フォームからの申し込み後、当日会場にて参加費のお支払いをしてください。その際、必ず学生証もしくは、パスポートのコピーを持参してください。

1) 事前申込の方《登録1期および登録2期(11月12日(火))に申し込み、入金済の方》

- ・事前に送付されている参加証(ネームカード)を忘れずにご持参ください。
- ・当日の受付は不要です。会場に設置のネームケースを使用し、参加証を着用の上、ご入場ください。

2) 通常登録の方(登録3期：11月13日(水)開始)

- ・参加証は現地受付にてお受け取りください。
- ・領収証は申込サイトよりダウンロードしてください。

参加証お渡し場所：熊本城ホール 2F「受付」

受付時間：12月7日（土）8:20～16:00

12月8日（日）8:20～14:30

3) 参加証（ネームカード）について

会場にご入場の際には、必ず参加証を着用してください。参加証用ネームケースを会場に用意しておりますので、首から下げてご使用ください。

2. ランチョンセミナー

〈事前にお申込みをされている方〉

ランチョンセミナーの事前申込みをされた方は、申込み時に配信した登録完了通知メールを印刷したもの（もしくはPC画面／携帯画面）を会場でご提示ください。

セミナー会場入口でご提示のない場合は、入場をお断りする場合もございますので忘れずにお持ちください。

〈当日申込みについて〉

事前申込みで定員に達していないセミナーに関しては当日会場で整理券を配布いたします。

配布場所：熊本城ホール 2F ランチョンセミナー整理券配布所

12月7日（土）8:20～11:00

12月8日（日）8:20～11:00

※整理券はなくなり次第終了となりますので予めご了承ください。

3. 交流集会

交流集会の当日の受付申込はありません。座席数に限りがありますので参加を希望される方は、お早めに直接会場へお越しください。

4. ポスターセッション

発表時間帯でのフリーディスカッションとなります（14ページ参照）。

5. 英文誌投稿コンサルテーション

12月7日（土）に10:00～12:00 英文誌投稿コンサルテーションを熊本城ホール 4階メインホールホワイエ内ブースにて開催します。

6. 講演集

第44回日本看護科学学会学術集会では、学術集会講演集は電子抄録集（Web・アプリ）になります。

学術集会に参加される方へ

7. 電子抄録集(Web・アプリ)の利用について

第44回日本看護科学学会学術集会では、来場前のスケジュールリングから、会期中の抄録が閲覧できるWebサイトと、iPhoneやAndroid等に対応した電子抄録集アプリをご利用いただけます。演者、講演タイトル、共催社名などを、該当の検索窓に入力することで講演を検索できます。

また、講演情報をPDFに変換することもできます。

ダウンロード利用方法については、下記をご覧ください(11月末公開予定です)。

【抄録閲覧パスワード】 44janskuma

iOS版(iPhone、iPadの場合)

App Storeを開き、「jans44」又は「第44回日本看護科学学会学術集会」を検索すると、抄録集アプリが出てきますので、インストールしてください。

Android版の場合

Google Playを開き、「jans44」又は「第44回日本看護科学学会学術集会」を検索すると、抄録集アプリが出てきますので、インストールしてください。

※アプリ対応バージョンは、iOS13、Android6以上です。

※一部の端末ではアプリが起動しない、起動したアプリが正常に動作しない等の事象が発生する可能性があります。

PC(Web)の場合

「第44回日本看護科学学会学術集会」ホームページより電子抄録集プログラムのバナーをクリックすると、トップ画面が表示されます。

※電子抄録集(Web・アプリ)の検索・閲覧には、インターネット環境が必要です。

会期中は各施設が提供するWi-Fiサービスがご利用いただけますが、エリアが限られており、またアクセスが集中しますとつながりにくくなる可能性があります。

電子抄録集(Web・アプリ)はできるだけ事前にダウンロードしてください。

※アプリ版のインストールができない場合は、下記の点をご確認ください。

- 端末の空き容量が足りているか。
- 端末がインターネットに接続されているかどうか。(機内モードになっていないか)
- アプリストアのID・パスワードが正しいかどうか。

8. 企業・書籍展示について

12月7日(土) 9:00~16:00、12月8日(日) 9:00~15:30

会 場：熊本城ホール 4F メインホールホワイエ 3F ホワイエ

熊本城ホール 1F 展示ホールホワイエ 2F シビックホールホワイエ

9. その他

1) 発表会場および館内の利用にあたって

- 演者の承諾を得ずに、発表に関わる撮影・録音を行うことは、禁止とさせていただきます。
- 全館禁煙となりますので、喫煙は指定された場所でお願ひします。
- 会場の通路など共用部分をご利用される際は周囲へのご配慮をお願いいたします。
- 会場内では携帯電話の電源をお切りいただくか、マナーモードに設定し、周りの方のご迷惑とならないようにご配慮ください。

2) 休憩コーナーについて

熊本城ホール 4F、3F ホワイエ内に休憩コーナーをご用意しています。

3) クローク

12月7日(土)8:20~17:30、12月8日(日)8:20~17:00

①熊本城ホール 2F エントランスロビー

②熊本城ホール 1F 展示ホール内

③市民会館シアーズホーム夢ホール 1F ホワイエ

- 手荷物およびコート類をお預かりいたします。お荷物はできる限りまとめていただきますようご協力をお願いいたします。
- 貴重品、パソコン、傘、壊れもの、食品類はお預かりできません。
- 保管の責任は当方では負いかねますのであらかじめご承知おきください。
- 学会総會に参加される方は、手荷物などをお引き取りいただいてからご参加ください。

4) 会場内の呼び出し

- 各会場での呼び出しは行いません。
- 会場内にはスタッフ証を身につけたスタッフがおりますので、お困りの際はお声掛けください。

5) 災害発生時の避難

- 災害発生時は各会場の避難アナウンスに従ってください。
- 会場では非常口や避難経路をご確認ください。
- 避難時にエレベーターは使用しないでください。

6) 救護室について

救護が必要な方はお近くのスタッフにお申し付けください。

学術集会に参加される方へ

学会本部企画・市民参加行事へ参加される方へ

1. 学会総会（論文表彰）

- 12月7日（土）16:50～17:50に「第2会場」（熊本城ホール 2F シビックホール）にて開催します。
- 会員の方は、会場入口で総会資料をお受け取りの上、ご参加ください。

2. 市民公開講座

- 12月8日（日）14:30～15:30に「第13会場」（市民会館シアーズホーム夢ホール 1F 大ホール）にて開催します。
- 市民対象のプログラムですが、学会参加者の皆様も参加することができます。

1. 特別講演・教育講演・シンポジウムの演者および座長の方へ

- 当日打ち合わせが必要な場合は、事前にメールでご連絡させていただきます。
- 会場にお越しになった際は、熊本城ホール2F 総合案内へお立ち寄りください。
- 講演中のPC画面操作は、演者ご自身による手元操作になります。

■座長の方へ

- 担当セッション開始15分前までに、担当会場前方右手の「次座長席」にご着席ください。
- 各セッションの進行は座長の方にお任せします。詳細は必要に応じて演者と打合せの上、時間内に終了するように進行をお願いします。

■演者の方へ

- 演者の方は、各プログラムの開始30分前までにPC受付にて発表データの登録をお済ませください。
- 発表会場へは、発表開始の15分前までに会場前方左手の「次演者席」へお越しください。シンポジウムご登壇の先生は、前の演者の方の発表が始まりましたら、「次演者席」へご着席ください。
- 発表者ツールは使用できません。ご了承ください。

1) PC 受付

それぞれのご発表会場のPC受付をご利用ください。

【受付時間】 12月7日(土) 8:20～16:00
12月8日(日) 8:20～15:30

【熊本城ホールにてご発表の方】

PC 受付①：熊本城ホール 2F シビックホール前 ホワイエ

【市民会館シアーズホーム夢ホールにてご発表の方】

PC 受付②：市民会館シアーズホーム夢ホール 1F 展示ロビー

- 受付可能なメディアはUSBフラッシュメモリーのみです。その他のメディアは受付できません(念のために各自バックアップをお持ちいただくことをお勧めします)。
- 発表用データは本学術集会で用意したPCにコピーいたします。ご持参いただいたメディアは動作確認終了後、その場で返却いたします。一度受付されたデータの修正は一切できません。
- PC受付にてコピーしたデータは、本学術集会終了後に学術集会責任のもと消去いたします。
- 12月8日(日)午前中発表の演者は前日の受付をお勧めします。

2) データの作成・保存について

- 事務局では、WindowsPC をご用意いたします。Macintosh の方は PC をお持ち込みください。アプリケーションは PowerPoint (2007/2010/2013/2019) を用意しております。フォントは OS 標準のものを使用してください。
- 作成されたファイル名は「演題番号_演題名(例：S1-1_発表太郎)」としてください。
- スライド作成時の画面サイズは 16 : 9 (1920 × 1080) であることをご確認の上作成ください。
- メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- 発表データ作成後、作成した PC 以外の PC で正常に動作するかチェックしてください。
- 発表前に、かならずメディア受付で動作確認を行ってください。
- 発表会場ではデータの修正はできませんので予めご了承ください。

2. 一般演題・English Session 演者および座長の方へ

■ 演者の方へ

【口演形式で発表される方】

- 一般演題の演者受付はございません。発表会場の PC 受付へお越しください。セッション 30 分前までに PC 受付にてデータの確認をお願いいたします。
- 発表は、1 演題 10 分 (講演 8 分、質疑応答 2 分) です。
- 演者は座長の進行指示にしたがってください。
- 演者は発表セッション開始時間の 10 分前には、発表会場にお越しください。前の演者の方の発表が始まりましたら、会場前方左手の「次演者席」へご着席ください。
- 舞台上のマウスを各自で操作して発表を行ってください。
- 発表者ツールの使用はできません。
- 発表時間終了 1 分前に黄色の警告ランプ、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。
- 会場での資料配布はできません。

1) PC 受付

【受付時間】 12月7日(土) 8:20～16:00
12月8日(日) 8:20～15:30

【熊本城ホールにてご発表の方】 ※一般演題(口演・English Session)演者の方

PC 受付①：熊本城ホール 2F シビックホール前 ホワイエ

- ・発表用データを PC 受付にお持ちいただき、演題群開始30分前まで(時間厳守)に受付をお済ませください。
- ・受付可能なメディアは USB フラッシュメモリーのみです。その他のメディアは受付できません(念のために各自バックアップをお持ちいただくことをお勧めします)。
- ・発表用データは本学術集会で用意した PC にコピーいたします。ご持参いただいたメディアは動作確認終了後、その場で返却いたします。一度受付されたデータの修正は一切できません。
- ・PC 受付にてコピーしたデータは、本学術集会終了後に学術集会責任のもと消去いたします。
- ・12月8日(日)午前中発表の演者は前日の受付をお勧めします。

2) データの作成・保存

- ・事務局では、WindowsPC をご用意いたします。Macintosh の方は PC をお持ち込みください。アプリケーションは PowerPoint (2007/2010/2013/2019) を用意しております。
- ・作成されたファイル名は「演題番号_演題名(例: O1-1_発表太郎)」としてください。
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。フォントは OS 標準のものを使用してください。
- ・発表データ作成後、作成した PC 以外の PC で正常に動作するかチェックしてください。
- ・発表前に、かならずメディア受付で動作確認を行ってください。
- ・発表会場ではデータの修正はできませんので予めご了承ください。
- ・スライド作成時の画面サイズは16:9(1920×1080)であることをご確認の上作成ください。

【座長の方】

- ・1演題10分(口演8分、質疑応答2分)です。
- ・各セッションの進行は座長の方にお任せします。詳細は必要に応じて演者と合わせの上、時間内に終了するように進行をお願いします。
- ・直前のセッションが繰り上げて終了しても、ご担当セッションは予定通り開始してください。
- ・ご担当群の発表時間15分前までに会場前方右手、次座長席へご着席ください。

座長・演者へのご案内

3. ポスター発表の方

1) 貼付時間、発表時間、撤去時間について

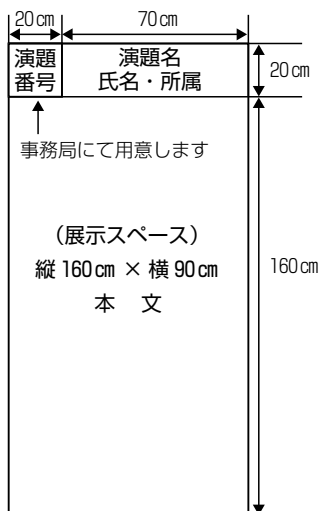
各日程の貼付時間、発表時間、撤去時間をご確認ください。

発表時間には、各ポスターの前に待機いただき、参加者からの質問等にお答えください。

日 時		貼付時間	発表時間	撤去時間
12月7日(土)	午前	9:00~10:00	10:45~11:45	15:40~16:40
	午後		14:40~15:40	
12月8日(日)	午前	9:00~10:00	10:45~11:45	15:30~16:30
	午後		14:30~15:30	

2) ポスター作成要領について

- ・ 掲示スペースは、1演題につき縦210cm×横90cmのポスター掲示パネルを用意します。スペースに収まるようにポスターを作成してください。
※左上に20cm×20cmの演題番号が入ります(演題番号は事務局側で用意します)。
※下の方は見えにくくなりますので、縦180cm×横90cm以内のサイズを推奨します。
- ・ 演題番号の右側(縦20cm×横70cm)に演題名、筆頭発表者、共同発表者名、所属を明記してください。その他は、スペースに収まるよう、自由にレイアウトしてください。
- ・ 発表ポスターの右下隅に利益相反自己申告に関する記載を加えてください。



- ◎推奨サイズ：縦 180 cm × 横 90 cm 以内
- ◎演題名・氏名・所属は各自でご用意ください。
- ◎発表ポスターの右下隅に利益相反自己申告に関する記載を加えてください。

4. 交流集会主催の方へ

- 交流集会主催者の受付はございません。直接会場にお越しください。
- 開場は、開始時間の10分前からとなります。参加者の退室および仕様変更の復元、撤去を時間内に終了するようにお願いいたします。開始時間、終了時間を厳守してください。
- 交流集会は自主運営です。会場には PC (PowerPoint 2007/2010/2013/2019) 1台、プロジェクター1台、スクリーン、マイクを用意させていただきますが、その他の必要な資材・機材は各自でご準備ください。
- グループメンバーがオンライン登壇される場合は各自で WEB 設定をしてください。
※学術集会専用の LAN 回線の準備はございません。会場付属の Wi-Fi の使用は可能ですが、接続の保証はできかねます。ご了承ください。
- 交流集会の持ち時間は60分です。準備・後片付けも含めて時間内に終了するようにしてください。

5. 利益相反 (COI) について

- 一般演題口演発表の場合は、スライドの2枚目(タイトルスライド後)に COI 開示スライドを写してください。
- 一般演題示説発表の場合は、発表ポスターの右下隅に利益相反自己申告に関する記載を加えてください。
- 交流集会の場合においても、開始時に利益相反内容のスライドを必ず表示してください。
※開示例は、第44回日本看護科学学会学術集会 HP
利益相反 (COI) について (<https://jans44.org/coi.html>) をご確認ください。

学術集会企画

第1日目 12月7日(土)

会長講演

9:00～9:40

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

PL 健康格差対策に看護研究で新しい風を起こす

座長：矢野 久子(名古屋市立大学大学院看護学研究科)

演者：前田 ひとみ(熊本大学/熊本保健科学大学)

教育講演 1

10:00～11:30

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

EL1 ウェルビーイング・デザインによる新しい幸せのかたち ～ケア専門職がひととひとの心をつなぐソーシャルイノベーション～

座長：石原 美和(神奈川県立保健福祉大学 保健福祉研究科)

演者：保井 俊之(叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部)

特別講演

13:50～14:50

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

SL 究極の医療は戦争をしないこと、させないこと ～スーダン内戦を経験して～

座長：前田 ひとみ(熊本大学/熊本保健科学大学)

演者：川原 尚行(認定NPO 法人コシナンテス)

シンポジウム 1

15:00～16:30

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

S1 看護現場で生じている格差の「見える化」 ～タイムスタディ・動的シミュレーション手法を用いたアプローチ～

座長：大野 ゆう子(大阪大学大学院医学系研究科)

演者：西村 美樹(独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター)

石井 豊恵(神戸大学 大学院保健学研究科)

大野 ゆう子(大阪大学大学院医学系研究科)

古島 大資(鹿児島大学医学部保健学科)

教育講演2

9:50～10:50

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

EL2 多職種連携による健口格差の縮小とフレイル予防を促進する

座長：晴佐久 悟(福岡看護大学)

EL2-1 多職種連携による包括的オーラルマネジメントの実践

○松尾 浩一郎
東京科学大学

EL2-2 看護師が行うオーラルフレイル予防と多職種連携

○宮園 真美
福岡看護大学

教育講演3

14:40～15:40

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

EL3 感染症患者が体験している格差に対する看護の挑戦
—看護管理者の視点から—

座長：矢野 久子(名古屋市立大学大学院看護学研究科)

演者：福井 幸子(青森県立保健大学)

日本看護系学会協議会・日本看護科学学会
第44回学術集会合同シンポジウム

10:00～11:30

第13会場(熊本市民会館 1F 大ホール)

オンデマンド配信あり

JP 10年後、看護は何をしているのか 看護はどこへ向かうのか

座長：池田 真理(日本看護系学会協議会理事、東京大学)

西村 ユミ(日本看護系学会協議会理事、東京都立大学)

JP-1 10年後、看護は何をしているのか
看護はどこへ向かうのか(シンポジウム主旨説明)

○別府 千恵
日本看護系学会協議会理事、北里大学病院

JP-2 新たな看護のかたち
～佐賀県糖尿病コーディネート看護師の活動から～

○永渕 美樹
佐賀大学医学部附属病院

優秀演題口頭発表賞候補

第1日目 12月7日(土)

第3会場(熊本城ホール 3F 大会議室 A1)

9:00~9:50

座長: 藤井 徹也(豊橋創造大学)

優秀演題口頭発表賞
候補(12月7日)

- JS1-01** 行動変容理論を活用した減災行動促進プログラムの効果：
大学生を対象とした無作為化比較試験
○園田 奈央、森本 明子
大阪公立大学大学院 看護学研究科 看護情報学
- JS1-02** 高齢入院患者への末梢静脈カテーテル留置の実態
○北田 素子¹⁾、二宮 彩子¹⁾、樺島 稔¹⁾、館野 和子¹⁾、谷口 弘²⁾、
堀 悦郎³⁾
1)城西国際大学 看護学部、2)公立長生病院、3)富山大学 学術研究部医学系行動科学
- JS1-03** 看護実践のリフレクションの支援能力自己評価票の開発
○鈴木 康美¹⁾、國澤 尚子²⁾、吉村 基宜²⁾、飯嶋 周也²⁾
1)元埼玉県立大学、2)埼玉県立大学
- JS1-04** 小学生の高齢者への援助経験と認知症に関する態度・援助意図との関連：
小学校の認知症教育に向けた横断調査
○五十嵐 歩¹⁾、高岡 茉奈美¹⁾、松本 博成²⁾、山本 則子¹⁾
1)東京大学大学院医学系研究科 高齢者在宅長期ケア看護学・緩和ケア看護学分野、
2)東京大学大学院医学系研究科 地域看護学・公衆衛生看護学分野
- JS1-05** 看護基礎教育における学生のコミュニケーション能力の変化と
性格特性との関連(第2報)
○水野 妙子、松田 武美、阿部 恵子、加藤 亜妃子、伊藤 真由美、
中村 恵理、柴田 年広、加藤 まり、久保 あゆみ、秋山 優美
金城学院大学

若手優秀演題口頭発表賞候補

第1日目 12月7日(土)

第4会場(熊本城ホール 3F 大会議室 A2)

9:00~10:00

座長:池田 真理(東京大学 家族看護学分野)

- JS2-01** 病院に勤務する看護師のワークエンゲジメントに関連する要因：
Job Demand Resources Model を基盤としたモデルの検証
○小林 寛明
日本赤十字看護大学大学院看護管理学領域
- JS2-02** コグニティブ・フレイルの早期発見のためのデジタル技術の活用とアプリ化
○勝久 美月¹⁾²⁾、武田 朱公²⁾³⁾⁴⁾、伊藤 祐規²⁾³⁾、前泉 優月¹⁾、竹下 悠子¹⁾、
齊前 裕一郎¹⁾、藤井 美咲¹⁾、大井 雅友¹⁾、柁屋 絵理子¹⁾、竹屋 泰¹⁾⁴⁾
1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、
2) 大阪精神医療センター・こころの科学リサーチセンター、
3) 大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学、
4) 大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科
- JS2-03** 臨床看護で利用可能なフレイルふらつき評価デジタルアプリの開発
○前泉 優月¹⁾、武田 朱公²⁾³⁾⁴⁾、伊藤 祐規²⁾³⁾、勝久 美月¹⁾³⁾、
齊前 裕一郎¹⁾、竹下 悠子¹⁾、藤井 美咲¹⁾、大井 雅友¹⁾、柁屋 絵理子¹⁾、
竹屋 泰¹⁾⁴⁾
1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 老年看護学教室、
2) 大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学、
3) 大阪精神医療センター こころの科学リサーチセンター、
4) 大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科
- JS2-04** 地域在住高齢者におけるダイナペニアとポリファーマシーとの関連
○大日方 裕紀¹⁾、井筒 深紅²⁾、宮島 直子¹⁾、結城 美智子¹⁾
1) 北海道大学大学院保健科学研究院、2) 北海道大学大学院保健科学院
- JS2-05** 小児対象病棟看護師の口腔ケア・アセスメント実施と看護実践力の関連性の検討
○工藤 広大朗¹⁾、飯野 英親²⁾、中島 富有子³⁾、青野 広子²⁾、晴佐久 悟⁴⁾
1) 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部看護学科、
2) 福岡看護大学 健康支援看護部門 小児看護学分野、
3) 福岡看護大学 地域・在宅看護部門 精神看護学分野、
4) 福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門分野
- JS2-06** 手指衛生啓発ロボットに対する介護施設職員の受け入れ状況：
インタビューとアンケートの結果から
○庄司 千波¹⁾、内海 桃絵¹⁾²⁾、古屋 葵¹⁾
1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、2) 京都府立医科大学大学院保健看護学研究科

研究助成セッション

第1日目 12月7日(土)

第5会場(熊本城ホール 3F 大会議室 A3)

10:40～11:40 研究助成セッション1

座長: 田口 敦子(慶應義塾大学)

仲上 豪二朗(東京大学大学院 医学系研究科)

RG1-01 タンザニアでの妊娠高血圧腎症/子癆の予防行動を育む
インフォグラフィック教材による参加型プログラム開発

○櫻井 佐知子¹⁾、堀内 成子²⁾

1) 湘南鎌倉医療大学、2) 聖路加国際大学

RG1-02 病原細菌を含む皮膚細菌叢のモデル動物の開発:
「創傷環境の最適化」に向けた基礎的検討

○國光 真生¹⁾²⁾、向井 加奈恵¹⁾、赤瀬 智子³⁾、大江 真琴¹⁾

1) 金沢大学医薬保健研究域保健学系、

2) 東京大学大学院医学系研究科老年看護学/創傷看護学分野、

3) 横浜市立大学大学院医学研究科看護生命科学分野

RG1-03 肥満の皮膚バリア機能低下に対する亜麻仁油の経口摂取効果の確認

○堀江 良子、赤瀬 智子

横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻

15:40～16:40 研究助成セッション2

座長: 四谷 淳子(福井大学学術研究院医学系部門 看護学領域 コミュニティ看護学)

法橋 尚宏(神戸大学)

RG2-01 多職種連携実践における看護職の Coordination 技術の解明

○奥井 早月¹⁾、洪 愛子²⁾、横内 光子²⁾

1) 神戸女子大学大学院看護研究科博士後期課程、2) 神戸女子大学看護学部看護学科

RG2-02 上司や同僚からの支援とワーク・エンゲイジメントに対する役割明確さと
キャリア・コンピテンシーの媒介効果

○山田 薫子¹⁾²⁾、朝倉 京子²⁾、高田 望²⁾、原 ゆかり²⁾、杉山 祥子²⁾

1) 宮城大学 看護学群、2) 東北大学大学院医学系研究科

RG2-03 産業看護職が経験した女性特有の健康相談への対応時の困難

○松原 千晴¹⁾、志澤 美保²⁾

1) 滋賀県立大学大学院 人間看護学研究科、2) 京都府立医科大学大学院 保健看護学研究科

研究助成セッション
(12月7日)

交流集会

第1日目 12月7日(土)

第9会場(熊本城ホール 3F 中会議室 E1-2)

- 9:30～10:30 **K-01** 看護系学会が握る EBP 推進のカギ：
委員会の取り組みから見る将来展望
- 山川 みやえ¹⁾²⁾、佐藤 和佳子¹⁾³⁾、内海 桃絵¹⁾⁴⁾、
大田 えりか¹⁾⁵⁾、鈴木 みゆき¹⁾⁶⁾、藤田 あけみ¹⁾⁷⁾、
阿部 桃子¹⁾⁸⁾、渡邊 千登世¹⁾⁹⁾
- 1) 日本看護科学学会 看護ケア開発・標準化委員会、
2) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、
3) 山形大学大学院医学系研究科看護学専攻、
4) 京都府立医科大学大学院保健看護学研究科、
5) 聖路加国際大学大学院看護学研究科、
6) 兵庫医科大学大学院看護学研究科、
7) 弘前大学大学院保健学研究科、
8) 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科、
9) 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科
- 10:40～11:40 **K-02** COVID-19 看護研究等対策委員会の活動に基づく
研究成果から考える研究・学術推進
- 吉永 尚紀¹⁾²⁾³⁾、須釜 淳子¹⁾⁴⁾、加澤 佳奈¹⁾²⁾⁵⁾、原 あずみ⁶⁾、
グライナー 智恵子²⁾⁷⁾、落合 亮太²⁾⁸⁾
- 1) 日本看護科学学会 COVID-19 看護研究等対策委員会、
2) 日本看護科学学会 研究・学術推進委員会、3) 宮崎大学医学部看護学科、
4) 藤田医科大学社会実装看護創成研究センター、
5) 岡山大学学術研究院保健学域、6) 大阪公立大学大学院看護学研究科、
7) 神戸大学大学院保健学研究科看護学領域、8) 筑波大学医学医療系
- 13:20～14:20 **K-03** デザイン学と看護学の連携によるコミュニティヘルス活動
—「楽しい」を通じた心身の健康づくり
- 村松 真澄¹⁾、檜山 明子¹⁾、吉田 実和¹⁾、村松 未恵²⁾
- 1) 札幌市立大学 看護学部、2) 札幌市立大学大学院看護学研究科
- 14:30～15:30 **K-04** 子どもを亡くした家族のグリーフサポートとそれに関わる
人材育成プログラムの試み
- 濱田 裕子¹⁾²⁾、藤田 紋佳¹⁾²⁾、森口 晴美²⁾、相星 香²⁾³⁾⁴⁾
- 1) 下関市立大学、2) NPO 法人福岡子どもホスピスプロジェクト、
3) 武庫川女子大学大学院 看護学研究科博士後期課程、
4) ありす訪問看護リハビリステーション

- 15:40～16:40 **K-05** ジェンダー平等な看護大学教員のキャリア形成の検討
育児する女性教員、男性教員・若手教員の研究の課題
- 鈴木 由美¹⁾、木原 博子⁶⁾、佐藤 聖一²⁾、林 圭子²⁾、
田代 恵美²⁾、星野 沙織³⁾、柿沼 香奈恵²⁾、生方 明日香²⁾、
岡野 美波⁴⁾、恵良 真理子⁵⁾
- 1) 国際医療福祉大学大学院、2) 国際医療福祉大学保健医療学部看護学科、
3) 東京純心大学看護学部看護学科、
4) 帝京平成大学健康医療スポーツ学部看護学科、
5) 帝京平成大学助産別科、6) 松蔭大学看護学部看護学科

第10会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B1)

- 9:30～10:30 **K-06** リフレクションを自部署で行うためのわざとコツ
～リフレクション研修を受講した看護係長の気づきと取組み～
- 東 めぐみ¹⁾、河合 麻衣子²⁾、佐藤 千秋³⁾、野口 文子⁴⁾、
川上 美絵子⁵⁾、影山 孝子¹⁾、中林 菜穂¹⁾、西岡 由香里¹⁾
- 1) 順天堂大学、2) 東京女子医科大学病院、3) 帯広大谷短期大学、
4) 伊達赤十字病院、5) 京都第二赤十字病院
- 10:40～11:40 **K-07** 学びの場を継続し、臨床現場のケアの質を改善する
—CNL(クリニカルナースリーダー)勉強会を通じた教育と
臨床の協働—
- 西田 志穂¹⁾、深川 良美²⁾、幸野 里寿²⁾、長井 佐知子²⁾、
松尾 文美³⁾、浅瀬 万里子⁴⁾、伊波 早苗⁵⁾、疋田 智子²⁾、
任 和子⁴⁾、関根 弘子⁶⁾、大霜 由貴子⁷⁾、
竹熊カツマタ 麻子⁸⁾
- 1) 共立女子大学看護学部、2) 京都大学医学部附属病院、
3) 牧りハビリテーション病院、4) 京都大学大学院医学研究科、
5) 淡海医療センター、6) 秀明大学看護学部、7) 佛教大学保健医療技術学部、
8) 静岡県立大学看護学部
- 13:20～14:20 **K-08** 現象学的研究で明らかにできること
—一人ひとりの経験の記述を通して個を超える知見を生み出す
- 坂井 志織¹⁾、家高 洋²⁾、細野 知子³⁾、栩川 綾子⁴⁾、
北尾 良太⁵⁾、小林 道太郎⁶⁾
- 1) 淑徳大学、2) 東北医薬科大学、3) 日本赤十字看護大学、
4) 日本赤十字豊田看護大学、5) 大阪歯科大学、6) 大阪医薬科大学
- 14:30～15:30 **K-09** 多様性の理解と包括性の在り方を考える
看護学実習プログラムの開発(第二弾)
—領域横断型実習における多領域教員の協働の魅力と困難さ—
- 小川 純子、坂井 志織、永田 文子、篠原 良子、渡邊 多恵子、
穴水 千尋、氏原 将奈、鈴木 茜、渡辺 真澄、川瀬 智也
- 淑徳大学

口 演

第1日目 12月7日(土)

第2会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

11:00~11:50 口演1 慢性期看護1

座長: 河口 てる子(聖隷クリストファー大学 看護学部)

- 01-01** 関節リウマチ患者の睡眠障害と疾患活動性、心理状態
および自己効力感との関連
○房間 美恵¹⁾、小林 いずみ²⁾、中原 英子³⁾
1) 関西国際大学保健医療学部看護学科、2) 宝塚大学看護学部、3) 大阪行岡医療大学医療学部
- 01-02** 慢性閉塞性肺疾患患者が経験する呼吸困難の言語表現の探索
○久宗 真理¹⁾、石井 智香子²⁾、遠藤 晶子³⁾
1) 防衛医科大学校、2) 元宇部フロンティア大学看護学部、3) 国立看護大学校
- 01-03** 消化器疾患を有する高齢患者が食べることの援助に対する病棟看護師の認識
○塩塚 良江¹⁾、崎田 マユミ²⁾、石本 祥子²⁾
1) 雪の聖母会聖マリアヘルスケアセンター、2) 聖マリア学院大学大学院看護学研究科
- 01-04** 慢性疾患看護専門看護師が行う、減量のための療養行動を継続できることを
目指した看護支援の検討
○小曾根 龍志
群馬大学医学部附属病院
- 01-05** 難病女性患者と一般女性におけるヘルスリテラシーと
リプロダクティブ・ヘルス関連用語の認知との関連性
○桧山 きらら¹⁾、板谷 崇央¹⁾、磯部 よつ葉²⁾、花田 彩愛¹⁾、鳥井 美江²⁾、
任 和子²⁾
1) 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻、
2) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻

15:50~16:30 口演2 新型コロナウイルス感染症1

座長: 脇坂 浩(浜松医科大学 医学部 看護学科)

- 02-01** COVID-19パンデミック下に保健所保健師が多職種と協働しながら
業務を継続する体験
○松井 芽衣子
大阪成蹊大学看護学部

口演
12月7日

- 02-02** 看護師が新型コロナウイルス感染症に罹患してから
職場復帰を果たしたのちまでの経験
- 勝倉 恵津子¹⁾、落合 亮太²⁾、青盛 真紀²⁾、林 ぬり子³⁾、西口 悦子¹⁾、
玉井 奈緒³⁾
- 1) 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻感染看護学分野、
2) 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻成人看護学／感染看護学分野、
3) 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻成人看護学／がん看護学分野

- 02-03** COVID-19パンデミック初期に看護師が認識した看護師長の
リスクコミュニケーションに関する実態調査
- 木下 紀道¹⁾、佐藤 ゆか、青山 恵美²⁾、長崎 由紀子²⁾
- 1) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター、2) 愛知医科大学看護学部

- 02-04** COVID-19下での看護実習および代替実習に関する文部科学省文書から
未来の感染症パンデミック時の実習サポートへの考察
- 田中 智子
元大阪青山大学

第3会場(熊本城ホール 3F 大会議室 A1)

10:00～10:50 口演3 在宅看護1

座長：谷垣 静子(岡山大学大学院 保健学研究科)

- 03-01** 心不全で入院した後期高齢者における自宅退院後の
在宅医療・介護サービス利用状況
- 藤田 淳子¹⁾、福井 小紀子²⁾、坂野 朋未²⁾、新田 汐里³⁾、菅野 雄介²⁾、
廣岡 佳代²⁾、佐川 美枝子⁴⁾、森田 光治良⁵⁾
- 1) 国立看護大学校看護学部、2) 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科、
3) 崎玉大学医学部看護学科、4) 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 博士課程、
5) 東京大学大学院 医学系研究科

- 03-02** 動画分析を用いた訪問看護実践内容抽出の試み
訪問看護記録およびケアの質評価の自動抽出に向けて～
- 角川 由香、高岡 茉奈美、五十嵐 歩、山本 則子
東京大学大学院医学系研究科

- 03-03** 病院における訪問看護への同行訪問の実施と専門性の高い看護師の
在籍状況との関連
- 宮崎 彩子¹⁾、玄 順烈²⁾、永井 史織²⁾、中島 美津子²⁾
- 1) 虎の門病院、2) 東京医療保健大学／大学院看護学研究科

- 03-04** 訪問看護師が実践する特定行為に対する在宅医の認識と依頼状況
- 富田 真佐子¹⁾、佐藤 千津代¹⁾²⁾、村田 加奈子¹⁾、高 紋子¹⁾、鈴木 浩子¹⁾
- 1) 昭和大学保健医療学部看護学科、2) 四国大学学際融合研究所

第45回日本看護科学学会学術集会

日 時：2025年12月6日(土)・12月7日(日)

場 所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1

学術集會会長：有森 直子(新潟大学大学院保健学研究科 教授)

メインテーマ：看護科学と尊厳

運営事務局連絡先：株式会社 新宣 学術会議部

〒950-0983 新潟市中央区神道寺2丁目3-4
TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285
E-mail：jans45@shinsen-mc.co.jp